

【業績関係】

Q：前倒し案件の内訳を教えてください。

A：売上高ベースで20億円程度が前倒し案件の対象である。

種々の案件の積み上げで構成されているが、NW系のハードウェア販売が大きな要素の一つである。顧客側の業績が良いため、案件の前倒し要請が多かったことが影響している。

Q：上期から下期へズレ込んだコストはいくらあるのか。また、ズレ込んだコストは下期に発生する費用なのか。

A：総額で期初予想から4億強下期へ移動している。

内訳としては、人材力・技術力強化の研修費用の未実施分、プロジェクト初期消火費用未使用分等である。研修費用については当社の基盤構築力向上のため、今期中に使うべき費用だと思っている。

Q：セットトップボックス・金融ビジネスの売上の下期及び来期の見通しを教えてください。

A：セットトップボックスについては、8・9月から当社取扱い以外の製品が出てきたので、下期の売上については上期の半分程度を見込んでいる。

来期以降についても同様と想定している。

また、金融ビジネスについては証券・銀行で新たな案件が出てきており、今後は要員確保が成長の鍵となると思う。いずれにしても上期のトレンドは下期以降も継続すると考えている。

Q：SAPに関して、リプレースや内部統制で需要が高まってくると思うがSCSでの取組みについて教えてください。

A：立ち上がりは良くなかったが、過去のような大型案件はないものの、2Qから新たな案件が出てきている。

日本企業のグローバル展開に対応した海外でのSAP導入案件が増えてきている。また基幹系よりも周辺系のCRMやSCMのビジネスが増えてきている。

J-SOX関連では、まだERPに繋がるビジネスはできていないが、来年以降繋がっていくと思う。

Q：設備投資(有形)増加の背景は何か。

A：データセンターの200ラック分増強が一番大きな要素となる。

Q：新たな不採算案件は発生しているのか。

A：上期決算で織り込んだ2億円レベルの赤字を超えるような不採算案件は、現時点では発生していない。

【ProActive関連】

Q：ProActiveのコスト上ブレ要因は以前より説明のあるweb対応やCurl関連など新技術への対応や、一部カスタマイズ費用の上ブレ以外にも出てきたのか。

A：コスト増の要因として、新たに出てきた要素はないが、当初想定よりも複雑な作業で手間がかかったことなどによりコスト増が発生した。

手直し等については最終段階なので、現状で把握できていない悪化要因はないと思う。

また、スケジュールについては想定より遅れ気味である。それに伴い下期にも当初予定より負荷はかかる。

**Q：ProActive、SAP 及び ORACLE の上期/前年同期の売上高を教えてください。**

A：ProActive は 21 億（前中間期 17 億）、SAP は 46 億（前中間期 44 億）、ORACLE は 5 億（前中間期 9 億）

**【その他】**

**Q：中期計画の詳細については次の決算説明会で説明してもらえるのか。**

A：今まで何回か行った下方修正を二度と起こすまいという強い思いの中、経営を行っている。

まずは足元の事業基盤の強化に力を入れることが大事だと考えている。

もちろん自信を持って実施可能と判断できる計画ができた際には、早い時期にお話したいと思っている。

**Q：Curl ビジネスの状況は赤字なのか。**

A：現在は赤字だが、web2.0 の流れの中で期待できるビジネスだと思う。

Curl は”super Ajax”に相当する機能を持っているとの評価もあり、どこまでできるかを見極めるため、料金体系の見直しや無償で一部の機能を提供するなど夢を持ってチャレンジするための施策は打っている。

また、USA での展開も考えており、事業パートナーを見つけて展開したいと考えている。

**Q：来年度・再来年度の新卒及び中途の採用人員数を教えてください。**

A：来年度の新卒採用人数は約 110 名（事務職含む）、再来年度については検討中だが、各事業部からのニーズも増えているので 130～140 名を想定している。

キャリア採用についても来年度は新卒の半分（50～60 名）程度を予定している。再来年度については未定である。

**Q：オフショア関連の子会社設立に関して教えてください。**

A：当社のオフショアの実績は現状小さい金額であり、このため当初はじっくりとやっっていこうという姿勢で、本格的な立ち上げは 2～3 年後を予定している。

**Q：金融系を中心に人員の確保をするための対策はあるのか。**

A：クエスト・イーウェイブなどの昨年度実施した資本提携・業務提携先のパートナーの要員を活用している。

今後も新しい提携先を探して要員の確保をしていこうと考えている。